

秋田工業高等専門学校

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)

プログラムの目的

本プログラムでは数理・データサイエンス・AI教育（リテラシーレベル）の教育を補完的・発展的に学ぶ

身に付けられる能力

本プログラムでは下記の能力を身に付けることができる

- ・ **データから意味を抽出し、現場にフィードバックする能力**
- ・ **AIを活用し、課題解決につなげる基礎能力**
- ・ **自らの専門分野に数理・データサイエンス・AIを応用するための大局的な視点**

開講されている科目の構成および修了要件

本プログラムの修了要件は以下である。

情報基礎(2単位)、数学IA(4単位)、数学IB(3単位)、数学IIA(4単位)、数学IIB(2単位)、数学IIIB(2単位)、データマイニング(1単位)の合計18単位を取得すること。ただし、データマイニングについては高専間提供科目「**AI実践**」との単位振替を認める。

実施体制

運営責任者：校長

プログラムの改善・進化：教務委員会

プログラムの点検・評価：分析評価委員会、自己点検・評価委員会